

週休2日工事要領（営繕工事）の概要について

札幌市財政局工事管理室

1. 目的

建設業界においては、担い手不足が懸念され、若手技術者の確保・育成を中心とした将来の担い手確保が重要な課題であり、若年技術者等の入職促進策として、建設現場における「週休2日」の確保などによる働き方改革の実現が求められている。

また、令和6年4月より罰則付き時間外労働規制が適用となり、働き方改革として週休2日の確保が重要な課題となっている。

2. 週休2日とは

- ・月単位の週休2日：対象期間において、全ての月で4週8休以上の現場閉所（現場休息）を行うことをいう。
- ・通期の週休2日：対象期間において、4週8休以上の現場閉所（現場休息）を行うことをいう。

3. 適用時期

令和7年4月単価を使用する工事より適用

4. 対象工事

- ・週休2日工事：現場閉所（現場休息）が可能な全ての工事
- ・対象外工事：社会的要請や時間的な制約などにより現場閉所（現場休息）を行うことが困難な工事

5. 経費の補正

- ・当初予定価格から通期の4週8休以上を前提とした補正係数を乗じる。
達成状況を確認後、月単位の4週8休以上の場合および通期の4週8休に満たない場合は、補正分について設計変更する。
- ・市場単価についても週休2日の補正対象とし、現場閉所の実施状況に応じて補正係数を適用する。
- ・4週7休以上4週8休未満、4週6休以上4週7休未満の補正は廃止する。

工事实施の流れ

告示段階

- ・入札告示文及び特記仕様書に「週休2日工事」であることを記載。
- ・当初予定価格から通期の4週8休以上を前提とした補正係数を乗じる。

契約後

- ・受注者は「月単位の週休2日」の取組意思を表明し、工事着手前にその旨の協議を行う。
※「月単位の週休2日」に取り組まない場合は、通期の週休2日による施工を行う。
- ・休日取得計画を施工計画書に添付し、工事監督員へ提出する。

工事施工段階

- ・週休2日の実施状況は工事月報、休日取得計画等により確認する。
- ・達成状況（月単位の4週8休以上の場合および通期の4週8休に満たない場合）に応じ、設計変更により経費を補正する。

完成後

- ・受注者はアンケート調査に協力する。

【補正係数（複合単価の労務費の場合）】

週休2日 達成状況	通期の 4週8休以上	月単位の 4週8休以上
補正係数	1.02	1.04

補正計算は、国土交通省「営繕工事における週休2日促進工事の実施に係る積算方法等の運用について（改定）」による。